

# これまでの助成実績(障害者就労)

- 助成実績：計2,462事業、約111億円
- 特に2005年障害者自立支援法成立を契機に支援が加速。  
以降で2,350事業、約100億円を助成
- 2015年より、主に工賃・賃金向上を目的に全国でモデル事業を実施。  
(32カ所)
- ・2016年から、鳥取県で工賃3倍増に取り組む。工賃伸び率日本一を達成

## 東京都文京区

手話が言語のスープカフェ  
「Social Café Sign with Me」



手話が言語のスープカフェ。2号店(春日店)のオープンを支援しました。助成先：一般社団法人ありがとうの種

[Social Café Sign with Me](#)

## 岡山県倉敷市

地ビール製造拠点



大学と連携し、大妻から倉敷産の地ビール製造をめざして、製麦工場を整備しました。助成先：NPO法人岡山マインド「こころ」

## 千葉県香取市

自伐型林業「栗源第一薪炭供給所」



新たな産業として可能性を秘めた自伐型林業で、障害者就労の新たなモデルを構築します。助成先：社会福祉法人福祉楽団

[栗源第一薪炭供給所](#)

## 鳥取県鳥取市、他

工賃3倍増プロジェクト



鳥取県のB型施設の平均工賃を、11,000円から3倍の33,000円に引き上げることをめざした、日本財団・鳥取県共同の「工賃3倍増プロジェクト」。モデル事業として、スイーツカフェ、印刷業、弁当配達、惣菜工場、ベーカリーカフェ、オーベルジュ、パンとチーズの店、野菜直売所などの事業リニューアルを支援しました。助成先：NPO法人フェリス、NPO法人Studio-E、NPO法人就労支援センター和泉の郷、NPO法人山陰福祉の会、社会福祉法人養和会、NPO法人穂、NPO法人鳥取青少年ピアサポート、NPO法人サークル

## 鳥取県鳥取市、倉吉市

アッセンブリー工場(共同受注センター)



鳥取県のB型施設の平均工賃を、11,000円から3倍の33,000円に引き上げることをめざした、日本財団・鳥取県共同の「工賃3倍増プロジェクト」。高単価の仕事を請け負う共同受注センターを、鳥取市・倉吉市に整備しました。助成先：NPO法人鳥取県障害者就労事業振興センター、社会福祉法人慶光会

[鳥取県×日本財団共同プロジェクト](#)

## 佐賀県伊万里市

定食屋「漬もん屋 鉢瓶」



これまで施設でつくっていた漬物づくりを廃業させ、漬物とかまどで炊いたご飯がおいしい定食屋になりました。助成先：NPO法人にこにこくらぶ

## これまでの助成実績(障害者就労)

- 2021年に電子化作業の就労種目化による工賃・賃金向上モデルとして全国8カ所に拠点を整備
  - 国立国会図書館より蔵書の電子化業務を受注(約3億7千万円)し、モデル拠点にて作業開始
  - 宮城県、福岡県にて共同受注窓口を通じたBPO(企業等からの業務受注)が開拓した業務を県内事業所へ供給し、県平均工賃の倍増に取り組む。



# 助成事業への考え方(障害者就労)

## ○求める助成事業の要素

- ・開所後3年以内に平均工賃月額が、現行の2.5倍以上向上することが見込まれるもの
  - ※なお、申請段階で所在する都道府県平均工賃月額以上の工賃実績が直近(2021年度)であること
- ・一般就労を効果的に促進する新たな手法による取り組み
- ・重度障害者を対象に経済的自立を達成するもの
- ・ソーシャルファームのモデルとなるもの

## ○採択の可能性を高める要素

- ・統計や先行研究、調査等の客観的根拠に基づいて事業背景が整理されていること
- ・課題設定が明確で、その解決手段となる事業内容との整合性が取れていること
- ・事業実施による効果が、具体的に設定されており事業実施後に検証可能であること
- ・事業の実現性に根拠が認められること

## ○採択が難しい事業

- 目的が既存の機器類の買い替えに留まるもの
- モデル事例として普及が期待できないもの